

Devcon ET
テクニカルデータシート(TDS)

デブコンET

作成日	2009/5/29
最新改訂日	2017/5/9
文書番号	QO02-920009

1. 特長

- 硬化物(完成品)は、ほぼ水に近い透明性がある。
- 低粘度で攪拌時の泡抜けも良く、細部への流し込みが可能。
- 強度が大きく収縮率が小さい(1/1000程)。
- 硬化後の切削性が良く、研磨剤での磨きも可能。
- 染料・顔料の混ざりが良く、色付けが簡単。

2. 主な用途

- 各種機器モデル及び美術工芸品の作製。
- ミニチュアモデルの複製制作。
- ジオラマ等の海・川等水の表現に。



デブコンETは、収縮率が小さく、高透明のエポキシ樹脂です。各種機器、美術工芸品の作製やミニチュアの複製を作ることができます。また、ジオラマ等で川や海、水面を表現するのに最適です。

3. 適用材質

●接着する材質●
金属全般 木材 ガラス セラミック

▲接着しない材質▲
テフロン シリコン ポリエチレン 軟質塩ビ

4. 物理的情報

□ 性状

色調(混合後)	混合比(重量/容積)
淡黄色透明	2 : 1 —

□ 特性一覧

項目		単位	
外観	混合後	—	液
可使時間	25°C於	分	120
硬化時間	25°C於	時間	12
耐熱温度	—	°C	90
比重	JIS K-6911	—	1.1
引張強さ	JIS K-6911	MPa	60 ~ 63
曲げ強さ	JIS K-7203	MPa	71 ~ 76
硬さ	ショア-D	—	63
収縮率	JIS K-6911	%	0.1
屈折率	JIS K-7142	%	1.554
全光線透過率	JIS K-7361	%	89.4

※ このデータは、全て弊社の研究室にて測定を行い、参考値として掲載したものであり、保証値ではありません。

5. 商品情報

□ 荷姿

商品番号	Stock No.	容量(容積)	塗布可能面積(1mm厚)
T920009	—	0.3kg (0.27ℓ)	0.27/m ² セット
T920018	—	1.2kg (1.09ℓ)	1.09/m ² セット

□ 重量


主剤	硬化剤
0.2kg	0.1kg
0.8kg	0.4kg


□ 法規制

	消防法	有機則
主剤	第4類第3石油類(非水溶性)	該当せず
硬化剤	第4類第3石油類(非水溶性液体)	該当せず


6. 基本的な使用方法

1) 計量・混合


計量	
	<p>主剤を別の容器に必要な量だけ取り分けます。 取り分けた主剤に、硬化剤を主剤の半分の量を添加します。 ※硬化剤には臭気がありますが、硬化が完了するとこの臭いは消えます)</p>

混合	
	<p>硬化剤を添加後、洋食ナイフ・パテナイフ等幅広のもの(円柱状のものはご使用にならないで下さい)でよく攪拌して下さい。 この時、初めは白く濁り、筋目が目立ちますが、攪拌しているうちに完全な透明になります。なお、別容器の底・壁面に未攪拌の主剤・硬化剤が残っていると、注型した時、部分的に硬化しない場合があります。また、全体的に色が付く事がありますが、硬化の進行と共に薄くなり、完全に硬化すると消えてなくなります。</p>

2) 脱泡・注型

脱泡・注型	
	<p>攪拌後、しばらく静置しておけば、混合時に巻き込んだ泡が浮き上がってきます。その後、ゴム型に流し込んで下さい。この時、ゴム型を軽くたたく等振動を与えてやれば泡が抜け易くなります。 ※ここまでの作業は、可使時間内に済ませて下さい。量と雰囲気温度によって可使時間は前後します。</p>

3) 硬化・脱型

硬化・脱型	
	<p>表面がベタつかなくなればほぼ硬化は終了しています。 形を整えてポリ袋等の上に置き、完全硬化させて下さい。 ※使用した工具類は、樹脂が硬化する前によく拭き取り、溶剤等を用いてよく洗っておいて下さい。硬化してしまうと除去が困難になります。</p>

※取り扱い上の注意

取り扱い上の注意
<p>一度に多量(形状によって異なりますが、目安として500~1kg程度以上)あるいは3cm以上の厚みで注型をすると、発熱により内部が焦げたり、変色することがあります。何回かに分けて注型(硬化後継ぎ目は密着しますが、縞模様が残ります)するか、注型した後、冷温下でゆっくりと硬化させてください。 着色する時は「主剤」側に油性の染料・顔料を加えてよく分散させてから硬化剤を混ぜて下さい。</p>

7. 使用上の注意

- 火気厳禁を励行して下さい。
- 皮膚には付けないように、保護手袋、前掛け等を着用する。また、作業着、手袋等に付着したまま着用しないで下さい。
- 蒸気の吸入は避け、取扱う作業場所には局所排気装置を設けて下さい。
- 夏場、汗をかきような時は、皮膚から吸収しやすいので、特に十分に換気し、顔等露出部分に保護クリームを塗ったり、長袖を着用し、蒸気に直接触れないようにして下さい。
- 一度に多量の材料を混合した場合、急激な発熱を生じる場合がありますので、注意して下さい。
- 可使時間、硬化時間は使用環境温度及び塗布厚みに影響を受けますので注意して下さい。
- 食品等に直接触れる場合は、硬化後、接触面に温水及びアルコールによる洗浄を実施して下さい。
- 使用時以外はキャップをしっかりと閉め、子供の手の届かない、直射日光の当たらない涼しい場所に保管して下さい。
- 廃棄の際は全て硬化させ、廃棄物業者に正規の方法で委託して処分して下さい。
- その他注意事項についてはSDSを参照し、順守して下さい。

製造・販売元

株式会社 ITW パフォーマンスポリマーズ & フルイズ ジャパン

● 本社

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町30-32

TEL: 06-6330-7118(代) FAX: 06-6330-7083

□ 技術サービスフリーダイヤル

0120-03-4880